

## 平成25年度の事業実績・見込み及び平成26年度事業計画について

## あいち森と緑づくり事業

平成25年度予算：3,398,161千円、平成26年度予算：2,336,673千円

## 1 森林・里山林整備事業（農林水産部）

平成25年度予算：2,116,077千円、平成26年度予算：1,345,151千円

## 1) 森林の整備

平成25年度予算：1,857,330千円、平成26年度予算：1,076,118千円

## ○ 事業概要

林業活動では整備が困難な奥地や作業が困難な公道・河川沿い等の人工林について、公益的機能を十分に発揮する森林へ誘導するために県が間伐等を実施する。

区分	事業対象地	主な内容	全体事業量
奥地林	・林道等から遠く離れた森林（概ね300m以上） ・16～60年生のスギ、ヒノキ人工林 ・公有林や保安林を除く	・調査、測量等 ・強度の間伐（原則40%以上） ・作業道の整備（作業効率向上のため）	10,000ha
公道・河川沿い等	・作業性の悪い公道・河川沿い等の森林（概ね100m以内） ・16～60年生のスギ、ヒノキ人工林 ・公有林や保安林を除く	・調査、測量等 ・強度の間伐（原則40%以上） ・伐採木の安全対策	5,000ha
※ 皆伐や転用禁止等を定めた20年間の協定を締結する。			15,000ha

## ○ 平成25年度の実績（見込）及び平成26年度計画

区分	平成25年度計画		平成25年度実績見込み		平成26年度計画	
	計画箇所	事業量	実施箇所	事業量	計画箇所	事業量
奥地林	新城市始め 8市町村	1,200ha	岡崎市、豊田市、設楽町、 東栄町、豊根村、新城市、 豊橋市、豊川市、蒲郡市、 (9市町村)	1,245ha	新城市始め 8市町村	1,000ha
公道・河川沿い等	豊田市始め 9市町村	500ha	岡崎市、豊田市、設楽町、 東栄町、豊根村、新城市、 豊橋市、豊川市、蒲郡市、 (9市町村)	568ha	豊田市始め 9市町村	500ha
計		1,700ha		1,813ha		1,500ha

2) 里山林の整備

平成25年度予算：258,747千円、平成26年度予算：269,033千円

○ 事業概要

手入れがされていない里山林を再生するための整備に加えて、防災機能向上のための簡易防災施設の設置等を実施する。

また、地域の特性やニーズに応じて、市町村が行う地域住民やNPO等との協働による保全活用を前提とした計画に基づく提案型の里山林整備、あるいは手入れのされていない里山林の健全化のための整備に対して交付金を交付する。

区 分		事業対象地	主な内容	全体事業量
県事業	里山林再生整備	・集落等周辺の人工林以外で長期間放置された森林 ・原則公有林や保安林を除く(ただし、治山事業の対象とならない場合はこの限りではない。)	・調査、測量等 ・抜き伐り、枯損木や竹の除去 ・簡易な柵工、土留工	63箇所
市町村交付金事業	提案型里山林整備	・集落等周辺の人工林以外で長期間放置された森林 ・原則保安林を除く(ただし、治山事業の対象とならない場合はこの限りではない。)	・調査、測量等 ・管理道、作業小屋等	50箇所
	里山林健全化整備	・集落等周辺の人工林以外で長期間放置された森林 ・原則公有林や保安林を除く(ただし、治山事業の対象とならない場合はこの限りではない。)	・調査、測量等 ・抜き伐り、枯損木や竹の除去	79箇所
※ 保全活用を趣旨とした20年間の協定を締結する。				192箇所

○平成25年度の実績(見込)及び平成26年度計画

区 分		平成25年度計画		平成25年度実績見込み		平成26年度計画	
		計画箇所	事業量	実施箇所	事業量	計画箇所	事業量
県事業	里山林再生整備	春日井市始め 5市町	7箇所	春日井市、小牧市、 美浜町、岡崎市(5)、 豊田市(3)、豊川市(2)	13箇所	春日井市始め6市町	12箇所
市町村交付金事業	提案型里山林整備	豊明市始め 5市町	6箇所	豊明市、阿久比町、 常滑市(2)、西尾市(2)、 豊田市、豊川市	8箇所	名古屋市始め6市町	9箇所
	里山林健全化整備	名古屋市始め 5市町	8箇所	名古屋市(4)、 西尾市(2)、幸田町(2)、 豊田市、田原市	10箇所	名古屋市始め4市町	10箇所
計			21箇所		31箇所		31箇所

## 2 都市緑化推進事業（建設部）

平成 25 年度予算：780,000 千円、平成 26 年度予算：730,000 千円

### ○ 事業概要

都市における樹林地の保全・創出を図る事業や、民有地の緑化、県民参加で実施する緑化活動や都市緑化の普及啓発活動などへの支援を図るための事業に要する経費を市町村に交付する。

事業区分	交付対象事業	全体事業量
身近な緑づくり	・市街化区域及び市街化調整区域内の既存集落で、既存樹林の保全を行う事業 ・市街化区域及び市街化調整区域内の既存集落で、環境改善・延焼防止などの機能を有する新たな緑地及び緑化施設の創出を行う事業	124 箇所
緑の街並み推進	・市街化区域及び市街化調整区域内の既存集落で、民有地の建物や敷地の緑化を進めるために、市町村が定めた緑化施設評価に基づく、優良な緑化事業	1,000 件
美しい並木道再生	・沿道または近隣に公共施設（駅・公園・役場等）を有する市町村道及び県管理道路を、その地域の顔となる美しい並木道へと再生する事業	145 箇所
県民参加緑づくり	・公有地において県民参加による樹林地整備、植栽、ビオトープづくりなどの緑づくり活動や体験学習を実施する事業。およびこれを市民団体が実施する場合の支援事業 ・緑の活動を実施する市民団体を育成するため、市民団体等の活動に講師の派遣等をする事業	780 回

### ○平成25年度の実績(見込)及び平成26年度計画

事業区分	平成 25 年度計画		平成 25 年度実績見込み		平成 26 年度計画	
	計画箇所	事業量	実施箇所	事業量	計画箇所	事業量
身近な緑づくり	東海市始め 11 市町	16 箇所	名古屋市、一宮市、半田市、東海市、大府市、知多市、東浦町、西尾市、幸田町、碧南市、みよし（11 市町）	16 箇所	西尾市始め 10 市町	11 箇所
緑の街並み推進	名古屋市始め 34 市町	102 件	名古屋市、瀬戸市、小牧市、尾張旭市、豊明市、東郷町、長久手市、一宮市、江南市、稲沢市、あま市、半田市、常滑市、東海市、大府市、知多市、武豊町、岡崎市、西尾市、刈谷市、安城市、知立市、豊田市、みよし市、豊橋市、豊川市、蒲郡市（27 市町）	123 件	名古屋市始め 35 市町	99 件
美しい並木道再生	豊橋市始め 12 市町	19 箇所	名古屋市、半田市、常滑市、東海市、大府市、知多市、美浜町、西尾市、刈谷市、豊橋市、豊川市、蒲郡市（12 市町）	20 箇所	名古屋市始め 9 市	16 箇所
県民参加緑づくり	名古屋市始め 29 市町	105 回	名古屋市、春日井市、豊明市、清須市、東郷町、長久手市、一宮市、犬山市、江南市、岩倉市、弥富市、東海市、大府市、知多市、岡崎市、西尾市、幸田町、刈谷市、安城市、知立市、高浜市、豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市（25 市町）	112 回	一宮市始め 28 市町	92 回

### 3 環境活動・学習推進事業（環境部） 平成25年度予算：58,800千円、平成26年度予算：70,905千円

#### ○ 事業概要

多様な主体による自発的な森と緑の保全活動や環境学習の一層の進展を図るため、NPO、市町村等を対象に企画提案型の交付金事業を実施し、活動に対する支援を行う。

区分	交付対象事業	全体事業量
環境活動 環境学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 森・緑の育成活動事業</li> <li>・ 森・緑の育成活動の取組立ち上げ事業</li> <li>・ 水と緑の恵み体感事業</li> <li>・ 森林文化の体験・学習事業</li> <li>・ 森林生態系保全の学習事業</li> <li>・ 太陽・自然の恵み学習事業</li> <li>・ 独自提案による環境保全活動・環境学習事業</li> <li>・ 複数の主体の連携による、生き物の生息地の創出、保全、再生など生態系ネットワーク形成に資する事業</li> </ul>	900件
事業推進費 (県事業)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 活動に必要な知識・ノウハウを得るための講習会等の実施</li> </ul>	—

#### ○平成25年度の実績（見込）及び平成26年度計画

区分	平成25年度計画	平成25年度実績見込み		平成26年度計画	
	事業量等	実施箇所	事業量	事業量等	事業量
環境活動 環境学習	公募により選定、実施 96件程度	名古屋市、豊橋市、岡崎市、一宮市、瀬戸市、半田市、春日井市、豊川市、刈谷市、豊田市、安城市、西尾市、蒲郡市、犬山市、江南市、小牧市、稲沢市、新城市、東海市、大府市、知多市、尾張旭市、豊明市、日進市、田原市、清須市、北名古屋市、みよし市、長久手市、阿久比町、東浦町、美浜町、武豊町、幸田町、設楽町、東栄町（以上、36市町村）	95件	公募により選定、実施	101件程度
事業推進費 (県事業)	活動発表・交流会 1回	・活動発表・交流会 2月16日(日)に開催し約150名参加		・講習会等の開催 4回	

#### 4 事業推進費（農林水産部）

平成25年度予算：443,284千円、平成26年度予算：190,617千円

##### ○ 事業概要

区 分	主な事業内容	全体事業量	
森林整備技術者養成事業	・奥地林や公道・河川沿い等、通常の森林整備より作業条件が悪い事業に従事するために必要な技術・技能を短期間で習得させる研修を実施し、技術者の確保、育成を進める。	200人	
普及啓発事業	木の香る学校づくり推進事業	・森林整備の意義や木材活用の効果について普及啓発を進めるため、公立小中学校に愛知県産木材を使用した児童生徒用学習机・椅子導入に必要な経費の一部を市町村に交付する。	70,000セット
	愛知県産木材利活用推進事業	・自発的な森林整備につなげるために間伐材の搬出を促進する取組や、県産木材の利用拡大の普及のために公共施設に木製ベンチを導入する取組に必要な経費の一部を交付する。	80件
	森と緑づくり体感ツアー等	・あいち森と緑づくり税やそれを財源とした事業及び、森や緑の保全、活用の意義等についての普及啓発を行う。(森と緑づくり体感ツアーの実施、PRパンフレットの作成・配布等)	—
推進事務費	・あいち森と緑づくり委員会開催 ・市町村説明会の開催及び事業調整等	—	

##### ○平成25年度の実績(見込)及び平成26年度計画

区 分	平成25年度計画	平成25年度実績見込み	平成26年度計画
森林整備技術者養成事業	15人	研修期間等：6月3日～9月30日 22人 研修内容：実技研修(道路沿いの間伐等12日) 技能講習(高所作業車運転技能等15日) 講義研修(林業労働安全等3日)	15人
普及啓発事業	木の香る学校づくり推進事業	名古屋市始め16市町村 14,268セット+机425台+天板60台+下駄箱、ロッカー等555台	名古屋市始め19市町村 机・椅子7,000セット +下駄箱、ロッカー等300台
	愛知県産木材利活用推進事業	—	搬出の取組及びベンチの導入16件
	森と緑づくり体感ツアー等	・体感ツアー 2回 ・シンポジウム1回 ・PRパンフレット・事例報告40万部	・体感ツアー 11月16日(土)に2コース開催し、91名参加 ・シンポジウム 12月22日(日)に開催し、250名参加 ・PRパンフレット等 パンフレット・事例報告16万9千部、ポスター1,480枚 (関係機関やサークルKサンクス、ローソン、ファミリーマート、セブンイレブンで掲示) イベントにおいてPR、その他
推進事務費	・委員会 4回 ・説明会随時	・委員会4回開催 7月1日、10月21日、12月25日、3月19日 ・説明会等 市町村説明会や打合せ等163回実施	・委員会 4回 ・説明会随時

(参考)

あいち森と緑づくり事業予算比較表

区 分	平成25年度	平成26年度	差 引
1 森林・里山林整備事業	2,116,077千円	1,345,151千円	△770,926千円
1) 森林の整備	1,857,330千円	1,076,118千円	△781,212千円
2) 里山林の整備	258,747千円	269,033千円	+10,286千円
2 都市緑化推進事業	780,000千円	730,000千円	△50,000千円
3 環境活動・学習推進事業	58,800千円	70,905千円	+12,105千円
4 事業推進費	443,284千円	190,617千円	△252,667千円
計	3,398,161千円	2,336,673千円	△1,061,488千円